

月旧精美堂工場及日本書籍株式會社の組織労働者と提携し各工場を單位とする支部を組織し即ち出版労働組合第一支部(博文館)第二支部(精美堂)第三支部(日本書籍)となりしものあるが旧臘の會社合併に依り第一第二兩支部は之れを合併し順次支部順位を繰上ぐる事とふつた。大正十四年末に於ける全組合の加盟者は約四千名にしか本社従業員中の加盟者は約千九百名と稀せらる。而してH.P.俱樂部成立以來数回の労働条件改善要求は殆んど其の目的を貫徹し組合の勢威軒昂たるものがあつた。

### 三、争議の發端

罷業の直接原因は一月八日経営難に出發せり旧博文館工場の事業縮小計画、即ち比較的閑散と見らるる貯品、鑄造の二科(職工百七十八名)及び鉄工科(職工八十名)の三科に對し前者は一月二十日の勤務、後者は一月十五日の勤務の二制度に改正する旨申渡し之れに對する収入補足の途

を講ぜざりしに基くりであつた。先之、旧臘二十一日工場事務員の使用机を無断組合事務所に使用せり廉を以て起れり事務員對組合員の暴行事件より全二十四日四名の組合員職首せられたる旧精美堂工場、復職要求運動により職工側の氣分に動搖を生じつゝありしこと、前記の如く出版労働組合勢力の伸暢發展に伴小自信、會社の財政的窮乏、作業的弱矣、経営上の欠陥、日清秀英兩社争議以來同業者より孤立無援の状態に置かれしこと甚は悉く本争議勃発の動機乃至遠因を形成せしものである。操業短縮案の発表あるや、職工側は直ち対策協議を開き、本案を一先づ能率増進委員會に附議せんことを要求した。能率増進委員會は大正十四年十一月會社の發意に因りて成立したるものにして、曩に組織したる工場協議會の一元制度なるに一進め、職工一同の意思、希望を反映せ